

MAKIGREEN LCS+

次世代のPEG/PGGフリー可溶化剤

GREEN
CHEMISTRY

臭い低減

100%
植物由来

コールド
プロセス

透明
水ベース剤型

揮発性
有機化合物フリー

光安定性

最近、化粧品の分野において、植物由来、持続可能な原料のニーズが高まっています。これが我々のMAKIGREENシリーズのコンセプトです。シリーズ最新のMAKIGREEN LCS+は、植物由来の界面活性剤の最適な組み合わせからなり、(香料を含む様々な種類の油剤を最も効果的に水に可溶化する事ができます。MAKIGREEN LCS+は、皮膚刺激性に疑問の残るポリオキシエチレンやポリオキシプロピレン誘導体をベースとした従来の可溶化剤に劣らない、優れた溶解性を示します。

成分

表示名称/INCI Name
(カプリリル/カプリル)グルコシド Caprylyl/capryl glucoside
イソステアリン酸ポリグリセリル-10 Polyglyceryl-4 isostearate
ジラウラミドグルタミドリシンNa Sodium dilauramidoglutamide lysine

化学的、物理的特性

外観	液体
色	無色～薄い黄色
臭い	低い
pH	~7,0
有効成分	~70%
HLB	14

このユニークな成分の組み合わせにより、様々な化粧品、香水において、アルコールの代替として水を用いる事ができます。

Green chemistry

- 環境にやさしい製造工程が可能：加熱不要、溶剤不要
- 100% 再生可能な原料
- 生分解性
- コールドプロセス可能

水による有効性

- 次の特長を持つ、液状エマルジョンが形成される：保水、水分蒸発のコントロール、滑らかな感触
- エマルジョン中の水分が徐々に蒸発するにつれ、油分、界面活性剤濃度が上がっていき、エマルジョン粒子が崩壊する点に到達し、液状エマルジョン構造が、ラメラ液体構造に変化します。

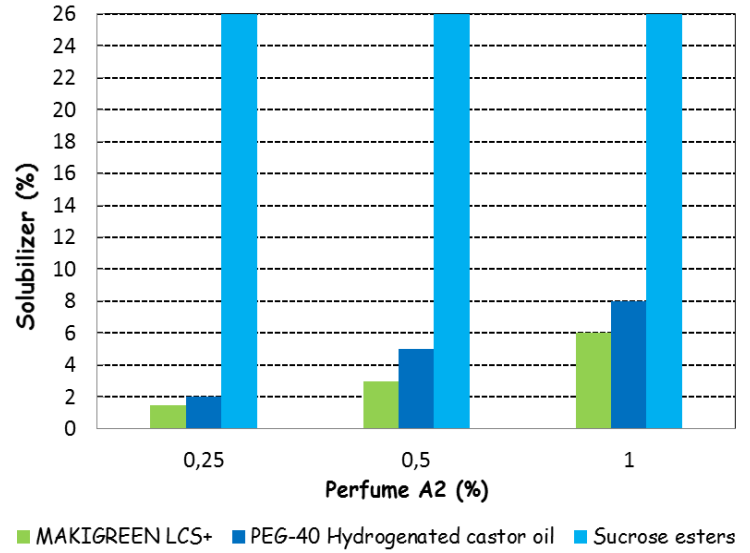
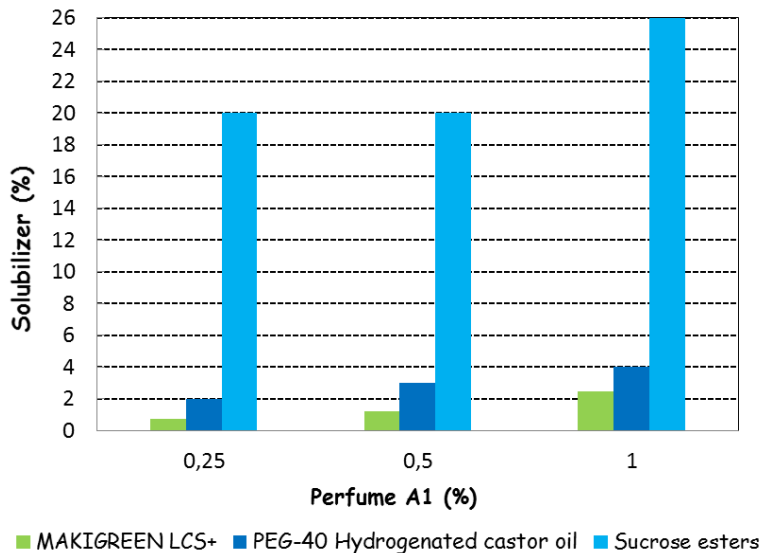
特徴と利点

- 透明な液体
- 乳化剤の低減可能
- 無色
- 香料への影響がない
- ベタツキのない、滑らかな感触

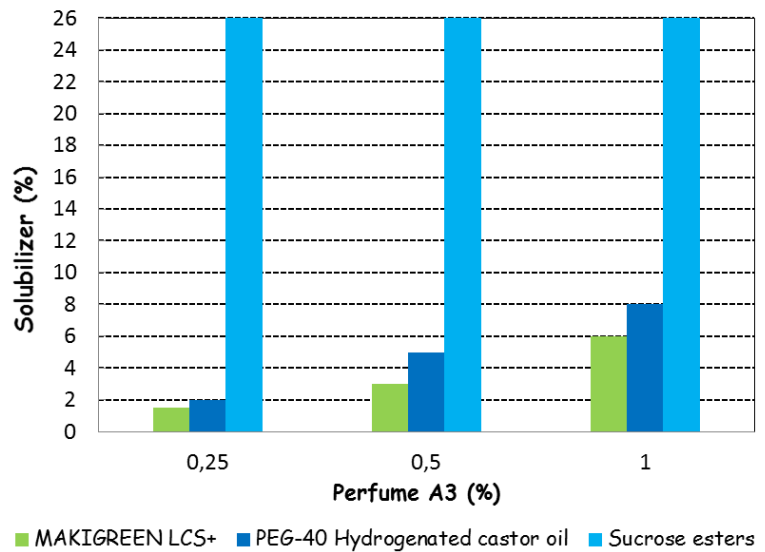
ガイドライン

- ハンドリングが容易：粘性の低い液体、加熱不要
- Mix MAKIGREEN LCS+を可溶化させたい原料と、透明になるまで混合し、高速で攪拌しながらゆっくりと水を添加する。
- MAKIGREEN LCS+相溶性：通常化粧品に用いられる原料と相溶性あり
- MAKIGREEN LCS+はpH 3～12で安定。pH3以下では粘度が僅かに上昇する。
- エタノールを30%まで添加可能。エタノールは可溶化工程の最後に添加する。

香料の可溶化

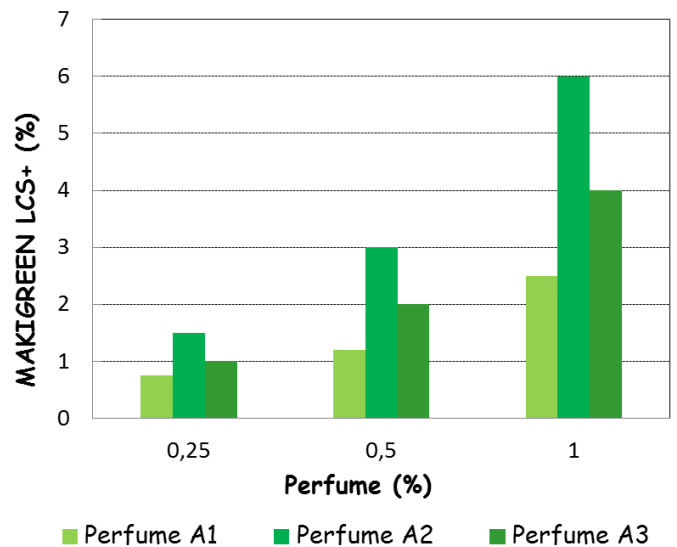


MAKIGREEN LCS+の可溶化力は、市場でよく使用されているPEG-40水添ヒマシ油より優れています。低い濃度の香料(≤ 1%)においては、PEG-PPG誘導体の合成系の界面活性剤と比較しても、最も効率的に可溶化する事ができます。



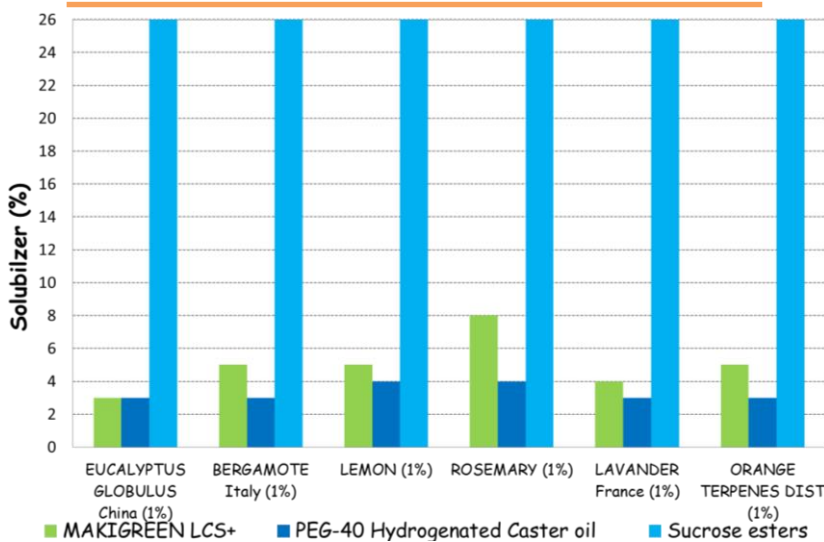
香料の特徴

香料	香の種類	%天然油	%ムスク(合成)	%DPGまたは溶剤
A1	woody	70	1	0
A2	musky	2	70	2
A3	Cologne	5	33	23

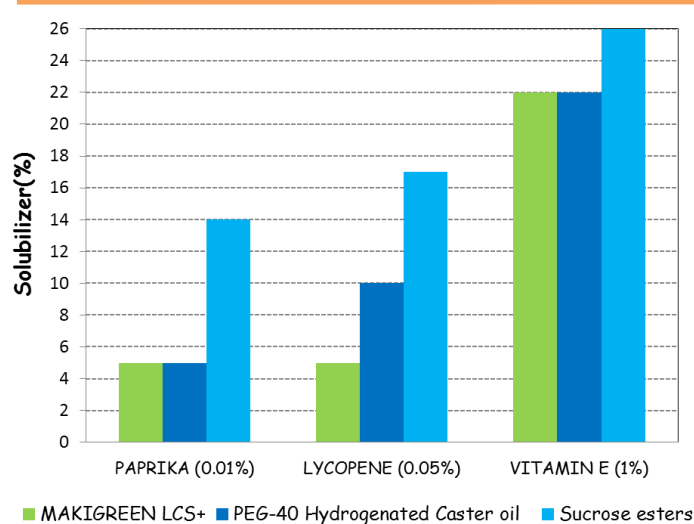


MAKIGREEN LCS+の効果は香料の特徴によって異なります。それぞれの香料の化学組成(エッセンシャルオイル、合成、溶剤など)の違いにより挙動が異なるためです。高濃度の合成物を含有する香料の可溶化には、より高濃度のMAKIGREEN LCS+が必要になります。共溶剤の添加をしても、この必要量を減らすことはできません。

エッセンシャルオイルの溶解性

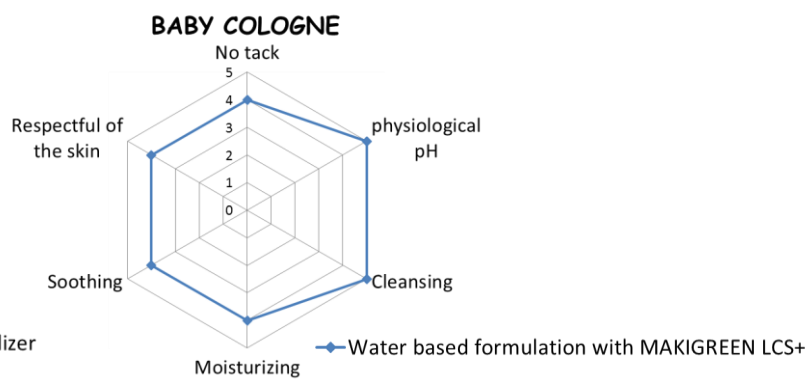
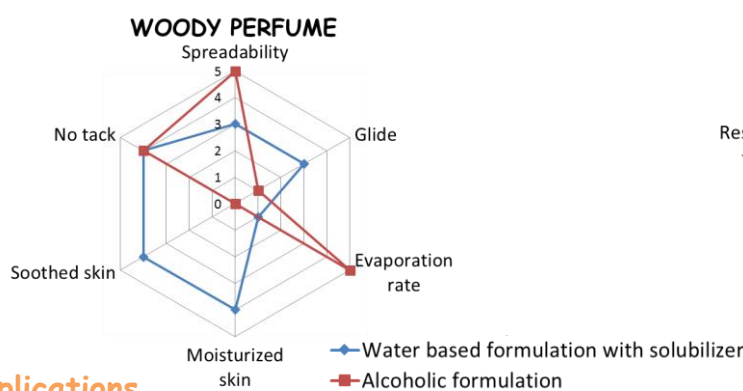


油溶性天然染料/有効成分の溶解性



The efficacy of MAKIGREEN LCS+ は市場でよく使用されているPEG-40 hydrogenated castor oilと同レベルです。MAKIGREEN LCS+はアロマセラピーに使用されているほとんどのエッセンシャルオイルを可溶化する事ができます。

Sensorial profile



Applications

- Skin care: DO E400 Purifying micellar lotion
- Toiletries: DP E405 Baby cologne

- Oral care : DO E414 Mouthwash with essential oils

Regulation

Product safety: ペンチレングリコール、脂肪酸ポリグリセロールエステル、両親媒性界面活性剤の混合物(MAKIGREEN SOLVE)での安全性結果: 目刺激なし(0,15%)、皮膚刺激なし(25%)、変異原性なし。光毒性なし。皮膚感作性なし。

Material Safety Data Sheets: 別途提出可能。

REACH: REACH: 免除されない限り、2018年5月までに登録予定。

成分は、以下の主なchemical inventoriesに収載されています:

CTFA, CosIng, KCID, IECIC2003 and/or IECIC2014.

For additional information

Please contact:

DAITO KASEI EUROPE SAS
62 boulevard Henri Navier
Taverparc Bât 5.2
95150 Taverny - FRANCE
☎ : +33(0)1 30 40 01 01
☎ : +33(0)1 30 40 01 11
✉ : dkeurope@dkeurope.fr

HEAD OFFICE
DAITO KASEI KOGYO Co., LTD
1-6-28 Akagawa, Asahiku
Osaka - JAPAN
☎ : 81 6 6922 1632
☎ : 81 6 6921 9562

DAITO KASEI CHINA
6F/room 612
555 Wuding road Jing An District
Shanghai, CHINA 200040
☎ : +86 21 32 53 25 16

The information presented within this sheet is offered in good faith, and is based on our present state of knowledge. It is offered for informational and evaluation purposes only. Users of DAITO KASEI product should initiate their own testing to determine the suitability of this product for their intended purpose. DAITO KASEI assumes no liability or responsibility for any damage to person or property resulting from the use of this product or the incorporation of this product into any final formulation or product. Statements concerning the use of this product are not to be construed as a recommendation, suggestion or inducement to use the product in any way or within any formulation that is unlawful to create or sell, that violates any applicable regulations or that infringes upon any patent. No liability arising out of such a use is assumed.

Date: March 2016